

ている。なお、契約の月額額は、平成27年度は280万円だが平成28年度に300万円としたい。

討論

反対 宮地 葉子議員

今年の繰入金は、昨年度より1388万円増えて1億8987万円となった。

その理由は、町債の返還や、通信サービスの増の反面、それに見合う加入者が増えてないとのこと。通信サービスの機能アップは時代の流れかも知れないが、こうしてその都度、税金の繰り入れを増やしていくのには賛成しかねる。

黒潮町水道事業特別会計予算

総額は2億6012万円。主な工事は、佐賀簡易水道の配水管の更新、耐震化と、国道56号大方改良事業に合わせ行う上水道基幹配水管の布設工事となっている。

可決（全員）

条例の制定と改廃

黒潮町税条例の一部改正

いわゆるマイナンバー法の改正により、黒潮町税条例の一部を改正し、平成28年1月1日からの施行に伴い、専決処分を行い、議会に報告し、承認を求めるもの。

内容は、町民税の減免申請書の納税義務者に個人番号を記載することとなっていたが、記載が不要となったもの。また、特別土地保有税の減免申請書の納税義務者も、同様に記載が不要となったことと、法人番号を具体的に規定するもの。

承認（多数）



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

国民健康保険税

約2千万円の増収を見込み税率改正

法定外繰入6千万円も

黒潮町国民健康保険税条例の一部改正

同事業運営の健全化を図るため、前年度比、調定総額で6・8%、約2千万円の増収を見込む税率改正。

本特別会計の運営は、平成20年度以降、単年度収支の赤字が続いており、これまでも税率改正をしてきた。しかし、医療費等の増加による歳入不足となり、平成23年度からは翌年度予算の繰上充用による運営が続いている。

本事業の健全化を図るために、緊急的には単年度収支の黒字化を考えなければならぬ。しかし、単年度で大幅な国保税の引き上げは、被保険者の負担に耐え難い状況が予想される。一般会計からの法定外繰入もセットで対応しており、昨年度に引き続き6千万円を予算計上している。

今後は、国の財政支援、医

療費の動向等を見極めながら累積赤字の解消に努め、国民健康保険事業の健全化を目指す。

可決（多数）

黒潮町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正

上位法の改正により、職員の人事評価の状況および退職管理の状況の公表について改正するもの。

可決（全員）

黒潮町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

農業委員会法の改正により、平成27年12月議会で承認を受けた農地利用最適化推進委員、および人材確保による業務改善の観点から介護認定調査員の月額報酬の改正を行うもの。

可決（全員）

黒潮町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定

上位法の規定に基づき、職員の任期を定めた採用等について必要な事項を定めるもの。専門的な知識、経験を有する者を、期限を限って採用できる体制を整えるために制定するもの。

可決（全員）

Q 中島 一郎議員

専門的な知識、経験を有する者の定義や基準は。

また、この条例で対応する件があるのかどうか。

A 武政 総務課長

定義は、例えば、現在、津波防災対策で土木技術者が全体的に不足している。

黒潮町でも同様に技術職、特に土木技術職が不足しており、民間への委託といった形で職員に協力を頂いている。

その際、発生する契約関係に対応するため、当町で雇用できる職員を確保する観点から、この条例を制定するもの。